

## 新型コロナウイルス感染症に対応した医療体制についての Q&A

### ○一般医療機関について

**（問1）心臓病患者が、新型コロナウイルスに関して気をつけることはありますか。**

（答）新型コロナウイルスに罹った場合に、糖尿病や呼吸器疾患に加えて、心臓病も重症化するリスクと考えられています。心臓病、特に心不全がある方は、インフルエンザなど他の感染症と同様、手洗い、アルコール消毒など一般的な衛生対策に加えて、不要不急の外出を避けることや人混みを避けるなど、まず予防を徹底することが重要です。また、咳、息苦しさなど肺炎の呼吸器症状は、心不全が悪くなったときの症状と似ています。熱を伴うときはもちろんのこと、いつもと違う咳、息苦しさを少しでも感じたら主治医にご相談の上、コロナウイルス感染が疑われる場合は「帰国者・接触者相談センター」へご連絡ください。

**（問2）心臓病患者で新型コロナウイルス感染症へのり患が疑われる場合、診療で留意する点はありますか。**

（答）現時点では、心臓病は他の基礎疾患と同じく、重症化のリスクの一つと考えられています。当初の症状が軽微であっても、心臓病、特に心不全がある場合は肺炎の重症化と共に、心不全の増悪も伴う呼吸不全の重症化が起こる可能性を念頭に起き、治療にあたるのが望ましい。